

「転職」盲導犬に理解を

選にもれた犬 飼い主募集



引き取り先を探している盲導犬からの「キャリアチェンジ犬」＝兵庫盲導犬協会

盲導犬を目指して訓練を受けたが、適性検査で惜しくも選にもれた犬を引き取り、育ててくれる飼い主を、社会福祉法人「兵庫盲導犬協会」（西区押部谷町）が探している。協会では毎年約20頭の子犬が訓練を受けるが、盲導犬になれるのは3割程度。約7割は愛玩犬やセラピー犬となる。しかし、認知度が低く引き取り手が少ないのが実情といい、小原陽子副事務局長(30)は「生涯、大切にしてくれる方と縁ができたらうれしい」と話している。
(阿部江利)

兵庫盲導犬協会 「お見合い」経て決定

西 区 同協会は1990年繁殖している。年に発足。2007年からは、協会の訓練センターで盲導犬の候補になる子犬を自家

繁殖している。子が生後2カ月〜1歳までボランティアの家庭で育てられた後、同センターに戻って訓練を重ねる犬が「転職」。こうした犬は「キャリアチェンジ犬」と呼ばれ、引き取り先の老人会で「ふれあい犬」を務める犬もいる。

ねる。その際、人間を怖がったり、元気が足りたりする犬は別の道を歩むことになる。同協会ではこれまで100頭を超える犬が「転職」。こうした犬は「キャリアチェンジ犬」と呼ばれ、引き取り先の老人会で「ふれあい犬」を務める犬もいる。
飼育主の条件は、留守がちでなく、家族全員の同意があり、室内で飼えること。協賛金として寄付を募るほか、同協会の個人会員(年会費6千円)になる必要がある。
犬種は「ラブラドル・レトリバー」で、1歳半〜2歳が中心。毛色は黒、茶、クリーム。県内外から希望者を募り、面接や犬との「お見合い」をした上で決める。希望者は同協会 ☎078・995・3481へ。

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

学校名 ()

年

名前 ()

①同協会が盲導犬を目指しながら、盲導犬になれない犬の割合と、その理由は何ですか。

②盲導犬になれなかった犬を何と呼んでいますか。その犬はどのように活躍していますか。

③この記事を読んで、あなたはどのように思いましたか。感想を書きましょう。